

また出た！怪文書「Z会新聞」

君は作者か配達者か!?

10月11日、11：20頃、名古屋上り乗継ぎ詰所2階で怪文書「Z会新聞」が発見された。これまで発見されて以降、3枚目となるこの代物は、東海労役員が鞆置き場に置いた鞆の横に折られて置かれていた。それは、この役員が1階に行ったほんのわずかな時間での犯行であった。

一体何者が何の目的でこのような犯行に及んだのであろうか！？それにしても、犯人が割り出されることを前提の犯行とは大胆不敵である。

限られた時間の中で、詰所という狭い場所で、しかも限られたメソツの中での犯行である。主体的に犯行に及んだのか、それともやらされた犯行なのか、いずれにしてもその者は確信犯である。

間抜けな犯行はやめなはれ！

大胆不敵ということは、それだけ悪辣であるということである。

このような怪文書を使っての組織破壊を私たちは絶対に許さない。